第57回白門祭
当日用ガイドブック

・茗荷谷

準備日　11 月 2 日（木）
白門祭　11 月 4 日（土）・ 11 月 5 日（日）

中央大学白門祭実行委員会茗荷谷事務局

mguketsukehakumon57@gmail.com
https://www.hakumon-myougadani.com
@my_hakumonfes
@chuo_hakumonfes_myougadani

白門祭期間中は当冊子を必ず携帯してください

目次

1 開催概要

p.1　今年度の白門祭について

2 各種サービス

p.2　本部

3 各種利用時間案内

p.3　11月 2日（木）【準備日】
p.4　11月 4日（土）、5日（日）【白門祭】

4 全企画共通の禁止事項

p.5　酒類・ノンアルコール飲料
　　装飾
　　宣伝行為
　　その他

5 全企画共通の注意事項

p.6　掲示用権利証・控室用権利証
　　物品・貴重品の紛失・盗難
　　企画実施
p.8　その他

6 企画分類別の注意事項

p.9　展示会企画
　　体験会企画
　　物品販売企画
　　既製品企画
　　調理品企画
p.10　パフォーマンス企画
　　タイムテーブル企画
　　講演会企画

7 責任者

p.11　責任者の役割
　　責任者証

8 酒類・ノンアルコール飲料の取扱いについて

p.12　酒類の取扱いについて
　　ノンアルコール飲料の取扱いについて

9 食品衛生

p.14　食品の提供について
　　既製品企画・飲食物の景品配布について
p.15　調理品企画について
p.18　その他の注意事項

10 作業場所・休憩場所

p.19　作業場所
　　休憩場所

11 企画実施教室・控室の開施錠

p.20　企画実施教室の開施錠実施時間
　　控室の開施錠実施時間
　　注意事項
　　違反があった場合

12 控室

p.21　使用可能時間
　　使用上の注意事項
　　防災上の注意事項

目次

13 電源の使用

p.22　室内の電源

14 マイク・プロジェクターの使用

p.23　注意事項

15 車輌入構

p.24　車輌入退構可能時間
　　注意事項

16 無料レンタル

p.25　申請を行わずに使用可能な物品
　　申請が必要な物品

17 ごみ処理

p.27　ごみの分別に関する注意事項
p.28　ごみ分別表

18 各企画実施日の片付け

p.29　全企画共通

19 企画最終日の片付け

p.30　全企画共通

20 緊急時の対応

p.31　病人・けが人
　　台風・豪雨
　　火災
p.32　地震

p.33 禁止事項一覧

p.35 構内図

p.39 INFORMATION CORNER

持ち物チェックリスト

企画情報シート

1. 開催概要

今年度の白門祭について

今年度は、茗荷谷キャンパスにおける初めての白門祭であるため、当委員会が当冊子に記載している事項以外についても、協力をお願いすることがあります。企画実施について不明、不安な点がある場合は、事前に当委員会に相談してください。**当冊子に記載する禁止事項および注意事項などを十分に把握してください**。

なお、白門祭の開催方法は、「国や都の政策」や「東京都の感染症拡大状況」または「中央大学の行動指針」によって変動する場合があります。

入構について

・**37.5℃以上の発熱症状および感染症の疑いがある場合は、入構することができません**。

・企画責任者は、入構時に受付を行ってください。詳しくは、後日お知らせする情報を確認してください。

企画実施

原則として、企画実施は中央大学に在籍する学生のみで行ってください。なお、法学部以外の学部の方も企画を実施することができます。

2. 各種サービス

当委員会は白門祭期間中、各種サービスの提供を行います。目的に合わせて利用してください。

本部

本部は白門祭期間中、B1C16 教室（p.35『構内図』参照）に設置されます。

◆主なサービス

・企画に関する質問対応
・落し物の管理（p.6『全企画共通の注意事項』参照）
・教室の開施錠（p.20『企画実施教室・控室の開施錠』参照）
・無料レンタル物品（ほうき、ちりとり）の貸出および返却（p.25『無料レンタル』参照）
・事前申請が必要な無料レンタル物品(展示用パネル、ブルーシート)の貸出および返却（p.25『無料レンタル』参照）
・マイク・プロジェクターの設置（p.23『マイク・プロジェクターの使用と注意事項』参照）
・ダンボール、新聞、雑誌、チラシの回収（p.27『ごみ処理』参照）

3. 各種利用時間案内

11月2日（木）【準備日】

◆開門時間

開門時間	8：00 ～ 23：00

※**原則として、19：00までに教室から撤収してください**。

◆準備可能時間

企画準備可能時間 （撤収時間を含む）	10：00 ～ 19：00

◆企画実施教室開施錠時間

		〈参照ページ〉
企画実施教室の開錠	9：30から順次	p. 20
企画実施教室の施錠	19：00から順次	

◆車輌入退構可能時間

車輌入退構可能時間	10：00 ～ 20：00	p. 24

◆無料レンタル物品貸出・返却時間

貸出・返却時間	13：00 ～ 19：00	p. 25

◆申請が必要な無料レンタル物品貸出(該当団体のみ)

貸出時間	13：00 ～ 19：00	p. 25

◆作業場所利用時間

2W01、2W02	10：00 ～ 19：00	p. 19

11月4日（土）、5日（日）【白門祭】

◆開門時間

開門時間	8：00 ～ 23：00

※**原則として、19：00までに教室から撤収してください**。

◆企画実施可能時間

企画実施可能時間	10：00 ～ 18：00

※**企画終了後は不要な滞留をせずに退構してください**。

◆企画実施教室開施錠時間

		〈参照ページ〉
企画実施教室の開錠	8：30から順次	p. 20
企画実施教室の施錠	19：00から順次	

◆控室利用可能時間（該当団体のみ）

控室利用可能時間	講演会企画・タイムテーブル企画 9：00 ～ 18：30 ※タイムテーブル企画は 企画実施時間の前後30分のみ	p. 20

◆車輌入退構可能時間（該当団体のみ）

車輌入退構可能時間	9：00 ～ 20：00	p. 24

◆無料レンタル物品貸出・返却時間

貸出・返却時間	9：00 ～ 19：00	p. 25

◆申請が必要な無料レンタル物品貸出・返却時間（該当団体のみ）

貸出・返却時間	9：00 ～ 19：00	p. 25

◆休憩場所利用時間

食堂（飲食スペース） 休憩所（3C13） 飲食用休憩所（3E07）	10：00 ～ 18：00	p. 19

※**食堂営業中は、食堂を休憩場所として利用することはできません**。

4. 全企画共通の禁止事項

禁止事項に該当する行為をとった団体は企画実施を停止するなど厳正に対処します。p.33「禁止事項一覧」と併せて参照してください。

酒類・ノンアルコール飲料

大学構内での酒類・ノンアルコール飲料の摂取、持込、所持、販売および酒気帯び入構（p.12『酒類・ノンアルコール飲料の取扱いについて』参照）

装飾

・**室内の塗装が剥がれる、または跡が残る展示や装飾**

※机、椅子、床、黒板、ホワイトボードのみ養生テープを使用することができます。

・**ペンキや絵の具、カラースプレーなどの塗料の使用**

宣伝行為

・コリドール下（正面玄関外通路）やキャンパス外での宣伝
・来場者の身体に触れる、取り囲む、執拗に追いかけるなどの強引な客引き
・許可された場所以外でのポスターなどの掲示
・教室の壁、窓、ブラインドへのポスターなどの掲示
・大声を出しての企画の宣伝および拡声器を使用した企画の宣伝

※大規模な企画（特大教室での実施など）における列整備など当委員会が必要と判断した場合は例外とします。

その他

・「企画書」の記入内容と異なる企画の実施
・**本来とは異なる目的での備品・設備の使用および破損、紛失**
・芳香剤など**匂いが残るものの使用**
・芸能人やアニメキャラクターのイラスト（手描きを含む）、写真などを無断で使用した宣伝、販売行為
・指定された場所以外を企画実施場所および控室として使用する行為
・当委員会の許可なく大学備品を移動させる行為
・**大学構内で火気を使用する行為**
・各教室に設置されている空気循環システムをオフにする行為

行為・安全上問題がある行為、周囲に迷惑をかける行為やその他秩序を著しく乱す

5. 全企画共通の注意事項

掲示用権利証・控室用権利証

・企画を実施する団体（特大教室・大教室で行う企画を除く）は、参加団体総会時に「掲示用権利証」の交付を受け、白門祭期間中、**教室番号が書かれた紙を挟んでいる金属製のバーに差し込んで掲示し、外さないでください**（教室番号の書かれた紙は掲示したまま、上から権利証を掲示してください）。

・参加団体総会時に「控室用権利証」の交付を受け、かつこれを掲示している団体のみ控室を利用することができます。「控室用権利証」は白門祭期間中、**教室番号が書かれた紙を挟んでいる金属製のバーに差し込んで掲示してください**（教室番号の書かれた紙は掲示したまま、上から権利証を掲示してください）。

物品・貴重品の紛失・盗難

・例年、白門祭期間中は大学構内で物品や貴重品の紛失・盗難などが頻発しています。特に貴重品は携帯するなどして各自で管理してください。紛失・盗難などについて、当委員会では一切の責任を負いかねます。

・落し物は、白門祭最終日 11 月 5 日（日）まで本部（B1C16）で管理しています。

※白門祭最終日の翌日 11 月 6 日（月）以降は防災センターに問い合わせてください。

企画実施

企画を実施するにあたって

・待機列が発生した場合、来場者による通行の妨げや他の企画への割込みが起こらないように列整備を行ってください。

・廊下や教室の床には、養生テープを用いて、列整備および誘導の目印を作ってください。ガムテープは使わないでください。

教室利用上の注意事項

・ボルトで固定された机や椅子は取り外さないでください。また、**大学備品を当委員会の許可なく教室内外へ移動させないでください**。

・実施企画に関する掲示物は、窓や壁には貼らずに黒板またはホワイトボードに磁石または養生テープを用いて掲示してください。

・**LED 照明は取り外さないでください**。停電につながるおそれがあります。

・電気容量を超えた場合はブレーカーが落ち、停電につながるおそれがあります。各教室の電気容量は p.22「電源の使用」を参照してください。ブレーカーが落ちてしまった場合は直ちに本部（B1C16）に来てください。なお、復旧までには時間がかかります。
・電源タップに別の電源タップを繋いだ配線は行わないでください。キャンパス全体の停電につながるおそれがあります。

室内を装飾する場合の注意事項

・**ペンキや絵の具、カラースプレーなどの塗料を使用することはできません**。
・**教室の壁、窓、ブラインドに装飾することはできません**。
・机、椅子、ホワイトボード、黒板、床にのみ養生テープ、マグネットを使用して装飾をすることができます。
・ホワイトボードには水性のペンのみを使用してください。
・すべての掲示物は、企画終了後にはがしてください。
・LED 照明やスクリーンおよびその周辺には装飾をしないでください。

防災上の注意事項

・**企画責任者の入構受付で配布する「消火栓・消火器配置図」を企画実施教室の黒板またはホワイトボードに参加団体総会時に配布したマグネットを用いて掲示し、消火器の位置を団体メンバー間で共有してください**。
※当委員会が配布したマグネットは、白門祭終了後に回収するため、紛失しないように管理し、団体で使用するマグネットと区別してください。
・**窓への装飾はせず常に開放できるようにしてください**。
・**大学構内は火気厳禁です**。カセットコンロ、電熱器（IH コンロなど）、お香、ろうそくおよび炭火の使用はできません。また、喫煙はできません。
・**消火栓、消火器、非常口、防火扉の前、廊下、階段、踊り場などには一切荷物を置かないでください**。
・避難経路確保のため、ドアは常に開放しておいてください。
※事前音量確認会で当委員会からドアを閉めておくように指示された団体を除きます。

景品配布をするにあたって

飲食物を景品として配布する場合は、p.14「食品衛生」を参照してください。

その他

・「マイク・プロジェクター使用依頼書」を事前に提出した団体以外は、教室AV 機器を使用することができません。
・「車輌入構証」の発行を受けた団体以外は、大学構内に車輌で入構することができません。
・「出演者承諾書」を事前に提出した団体以外は、学外から出演者をゲストとして招く企画を実施することができません。また、出演者の都合などで「企画書」に記入した内容に変更が生じた場合は、必ず白門祭実行委員会茗荷谷事務局 LINE 公式アカウント（以下、LINE 公式アカウント）に連絡してください。
・参加費を徴収する企画は、事前に参加者に対して企画内容を十分に説明し、同意を得てから参加費を徴収してください。
・**「企画書」に記入した準備開始、企画開始、企画終了、撤収完了時間を厳守してください**。

6. 企画分類別の注意事項

展示会企画

・来場者の導線上に展示用パネルやその他私物などを置かないでください。
・教室の壁や窓に展示物を掲示しないでください。

体験会企画

・来場者が怪我や負傷をしないように注意してください。
・来場者への過度な接触は控えてください。

物品販売企画

「企画書」で設定した金額を企画実施場所のわかりやすい場所に明記し、金額の大幅な変更は原則行わないでください。

既製品企画

・「企画書」で設定した金額を企画実施場所のわかりやすい場所に明記し、金額の大幅な変更は原則行わないでください。
・既製品企画については、p.14「食品衛生」を参照してください。

調理品企画

・「企画書」で設定した金額を企画実施場所のわかりやすい場所に明記し、金額の大幅な変更は原則行わないでください。
・調理品企画については、p.15「食品衛生」を参照してください。

パフォーマンス企画

・以下の 2 つの禁止項目を来場者に厳守させてください。
① 過度な接触や大声を出すこと
② モッシュなどの安全対策上適切でない行為
・企画実施教室外で来場者が観覧しないよう誘導と管理を行ってください。

音量に関する注意事項

・茗荷谷キャンパスは、周辺住民の方々への配慮が必須となります。そのため、楽器やマイクを使用した企画実施には、**音量に関する以下の注意事項を厳守するようお願いします**。
① **アンプを使用しない**。
② 教室外へ過度に音が漏れない程度の大きさで演奏する。
③ 大声を避ける。

タイムテーブル企画

・**「タイムテーブル企画協議会」で決定した時間を厳守し、必ず企画時間内に撤収してください。企画時間を過ぎると、当委員会の判断で強制的に終了させる場合や、次年度以降の枠数にペナルティを課す場合があります**。
・出演者は演目開始 5 分前には教室前に集合してください。**時間に遅れた場合、企画を実施できないことがあります**。
・各団体の演目時間は 1 枠 30 分です。**30 分以内に準備、公演、撤収を行ってください**。

講演会企画

・過度な接触や大声を出すことを行わないよう、来場者に遵守させてください。
・**「講演会企画協議会」で決定した時間がある場合は、これを厳守し、必ず企画時間内に撤収してください。企画時間を過ぎると、当委員会の判断で強制的に終了させる場合や、次年度以降の枠数にペナルティを課す場合があります**。

7. 責任者

責任者の役割

違反行為が行われないよう自身の所属する団体の企画を監督する役割です。

責任者の義務

・『参加者必携本』および『当日用ガイドブック（当冊子）』に基づき自身が責任者を務める団体の企画を監督してください。

・**当委員会からの注意を企画実施場所にいる団体メンバーに共有し、同じ違反が起きないように務めてください**。

・原則として、責任者は企画実施場所に滞在してください。責任者が企画実施場所を離れる時は、代理の責任者を用意してください。

・責任者は、『参加者必携本』および『当日用ガイドブック（当冊子）』に事前に目を通してください。

責任者証

・責任者は「責任者証」を必ず首にかけてください。責任者が企画実施場所にいることができない時間帯のみ、副責任者が責任者証を首にかけてください。当委員会は「責任者証」を首にかけている人を責任者とみなし、対応します。

・**「責任者証」は参加団体総会時に配布し、各団体の企画最終日に本部（B1C16）で回収します**。企画最終日に「責任者証」を本部（B1C16）まで持参してください。

・「責任者証」は各団体の企画最終日まで保管してください。

責任者証の再発行

「責任者証」を紛失した場合は、再発行することができます。再発行を希望する場合は、本部（B1C16）に『当日用ガイドブック（当冊子）』を持参し、当委員会スタッフに「責任者証」の再発行を希望する旨を伝えてください。

8. 酒類・ノンアルコール飲料の取扱いについて

過去にあった飲酒事故により、白門祭期間中はノンアルコール飲料を含め構内全面禁酒です。酒類に関する事故が発生した場合は、白門祭が中止となるおそれがあります。

企画実施場所、控室を対象に違反行為がないか見回りを行います。違反があった場合は、企画停止などの厳しい措置をとるので注意してください。

酒類の取扱いについて

・**白門祭期間中は大学構内での酒類の摂取、持込、所持、販売および酒気帯び入構は禁止です**。

・白門祭期間中に酒類に関する違反が発生した場合、**その時点で企画停止およびその団体に対して今後数年間の企画実施を認めないなどの、厳しい措置をとることがあります**。

・準備日より前に大学構内に持ち込まれた酒類であっても、白門祭期間中に発見された場合は、酒類に関する違反に当たります。

ノンアルコール飲料の取扱いについて

・学内全面禁酒に伴い、**白門祭期間中は大学構内でのノンアルコール飲料の摂取、持込、所持および販売を禁止します**。

・準備日より前に大学構内に持ち込まれたノンアルコール飲料であっても、白門祭期間中に発見された場合は、酒類に関する違反に当たります。

No Alcohol Allowed!!

白門祭は全面禁酒

白門祭は全面禁酒

白門祭準備日（11月2日）および白門祭当日（11月4日、5日）は大学構内での以下の行為を**禁止**します。

酒類・ノンアルコール飲料の**摂取、 持込、 所持、 販売**および**酒気帯び入構**

万が一上記の行為を行った場合、 **企画停止**や**退構**などの措置をとらせていただきます。また、 上記の行為を発見した場合は当委員会スタッフや本部（B1C16）、または下記の連絡先までご連絡ください。

中央大学白門祭実行委員会茗荷谷事務局
Mail：hakumonsai.myo@gmail.com

9. 食品衛生

食品衛生に関する事故が発生した場合、白門祭が中止となるおそれがあります。事故が発生しないように細心の注意を払ってください。

企画実施場所を対象に、企画実施時間内と夜間において、違反行為がないか見回りを行います。違反があった場合は、飲食物の回収・廃棄、企画停止などの厳しい措置をとるので注意してください。

食品の提供について

- **「飲食物提供許可願」に記入していない飲食物は使用、提供することができません**。
- **飲食物の歩き売りやデリバリーなど企画実施場所以外での販売や受渡しは禁止です**。
- チケット（食券）を販売する場合は、引き換えることができない状態や返金の有無などの問題が起こらないよう、十分注意して行ってください。
  ※チケット（食券）に関する問題について、当委員会では一切の責任を負いかねます。
- **企画実施場所にアルコール消毒液を設置してください**。
- 企画実施前後の手洗いと消毒に加え、定期的な手指消毒を行ってください。
- 机やトレーなどの団体メンバー、来場者が触れるものは定期的に消毒してください。

既製品企画・飲食物の景品配布について

飲食物を景品として配布する場合は、市販かつ個包装の既製品のみ提供することができます。

飲食物を提供するには食品表示が必要です。パッケージに記載されていない場合は、団体が作成した食品表示を配布することも可能です。

保管に関する注意事項

食品衛生における事故防止のため、白門祭期間中の企画実施時間内と夜間に、当委員会スタッフが飲食物を提供するすべての団体の企画実施場所の見回りを行います。**「飲食物提供許可願」に記載されていない事項（食品、保管方法）に関する問題を発見した場合は、当委員会が飲食物を回収・廃棄し、企画の一時停止、もしくは企画実施場所の施錠を行います**。

以下の保管方法を厳守してください。

- **飲食物を保管する場合は商品のパッケージに記載されている方法に従ってください**。
- 飲食物の消費期限および賞味期限を厳守してください。
- 飲食物は床に直置きせず、机や椅子の上など、床から離れたところで保管してください。
- 夜間の企画実施場所における飲食物の保管については以下の通りです。注意事項に従って保管してください。

食品	保管の可否	注意事項
開封した飲食物、 常温保存できない飲食物	×	一度開封した飲食物や常温保存できない飲食物が保管されていた場合は、当委員会が回収・廃棄します。
未開封で常温保存できる 飲食物	○	窓際などの直射日光が当たる場所を避けて保管してください。

調理品企画について

食品衛生に関する事故が起きた場合は、その企画を停止します。

以下の事項を厳守してください。

- **調理はブルーシートの上で行ってください**。万が一施設内に汚れがついてしまった場合、直ちにふき取りなどの清掃作業を行ってください。
- 匂いがこもらないようにするため、企画実施中は窓や扉を開けてください。
- 食品に触れた調理器材などは定期的に交換し、清潔な状態のものを使用するようにしてください。
- 来場者にアレルギー品目の有無を聞かれた場合答えられるように、提供する飲食物のアレルギー品目を団体内で共有してください。
- **すべて当日に調理を行ってください。また、調理品は翌日に持ち越さず、すべて廃棄してください**。
- 刃物を使った仕込みは、企画実施場所では行うことはできません。詳しくはp.16「大学構内での調理に関する注意事項」を参照してください。
- 「飲食物提供許可願」の誓約事項を厳守してください。

調理担当者に関する注意事項

- 爪を短く切っている状態で調理を行ってください。
  ※企画実施場所では爪を切らないでください。
- 清潔な衣服の上にエプロン、三角巾、マスクを着用してください。

・**素手で調理を行わず、使い捨てのビニール手袋を着用して調理を行ってください。また、手袋は定期的に交換してください**。
・金銭の取扱いを担当する人と、調理または商品提供を担当する人は兼任することができません。必ず別々の担当者を立てるようにしてください。
・飲食物を取り扱う前やトイレに行った後、お金に触れた後は、手をよく洗い消毒してください。
・体調の悪い人は調理に参加しないでください。

自宅での調理に関する注意事項

・食中毒防止のため、自宅で行うことができる調理は当日の朝以降に行ってください。
・調理場所や調理器材は洗浄・消毒をしてから使用してください。

大学構内での調理に関する注意事項

・大学構内では企画実施場所でのみ調理を行うことができます。大学構内の水道など、企画実施場所以外で調理を行うことはできません。
・**企画実施場所での調理は、トッピング、盛り付け、飲料等のかき混ぜおよび湯沸かしのみ行うことができます。加熱調理を行うことはできません**。
・調理は以下の表の通りの時間と場所でのみ行うことができます。

	行うことができる調理	調理場所
当日朝	食材のカット	自宅の台所、 水道設備が整った清潔な場所
提供直前	トッピング、盛り付け、 かき混ぜ、湯沸かし	企画実施場所

・**大学構内では食品衛生上、刃物類の調理器材（包丁、調理用はさみ、ピーラーなど）を一切使用することができません**。刃物類の調理器材（包丁、調理用はさみ、ピーラーなど）を使用する調理は、当日の朝に行ってください。なお、上記の調理は自宅の台所または水道設備が整った清潔な場所で行ってください。
・湯沸かしを行う場合は水道水を使用せず、飲料水を使用してください。
・**調理は必ず立って行ってください**。
・**当日自宅から企画実施場所へ移動する場合や大学構内で保管する場合は、すべての食材を氷または保冷剤を入れたクーラーボックスに入れて冷蔵保存してください**。
・**調理品を大量に作り置きすることはできません**。必ず、直前に調理したものを提供してください。可能な限り、調理後 30 分以内に提供するようにしてください。
※調理後 2 時間以上経過した調理品は提供しないでください。

・解凍が必要な食材を取り扱う場合は、必ず解凍されていることを確認してください。

※解凍は、氷または保冷剤の入ったクーラーボックスに入れて冷蔵解凍してください。流水解凍や自然解凍は、食材の劣化につながるため、控えてください。氷水などを大学構内の水道やトイレに流さないでください。また、解凍時間の指示がある場合は、それに従ってください。

・飲料を混ぜる時は、使い捨てのマドラーを使用してください。
・食材の計量を行う時は、使い捨ての容器を使用し定期的に交換してください。

保管に関する注意事項

食品衛生における事故防止のため、白門祭期間中の企画実施時間内と夜間に、当委員会スタッフが飲食物を提供するすべての団体の企画実施場所の見回りを行います。**「飲食物提供許可願」に記載されていない事項（食品、保管方法）に関する問題を発見した場合は、当委員会が食品を回収・廃棄します**。

以下の保管方法を厳守してください。

・**食材を保管する場合は、商品のパッケージに記載されている方法に従ってください**。
・自宅ではすべての食材を冷蔵庫で保管してください。
・食材の消費期限および賞味期限を厳守してください。
・食材に直射日光が当たらないように保管してください。
・**食材は床に直置きせず、机や椅子の上など床から離れたところで保管してください**。
・食材は、むき出し（ラップなどで覆われていない状態）で保管しないでください。
・**冷蔵保存のためにクーラーボックスを使用する場合は、氷または保冷剤を必ず入れ、常に冷えた状態にしてください**。
・**必ずその日に使用する分だけ開封してください**。一度開封したもので常温保存可能なもの以外は、翌日以降使用することができません。常温保存可能であっても、封をしっかりと閉めて保管してください。
・1つの企画実施教室を複数の団体が使用する場合、他の団体の食品と混ざらないように厳重に保管してください。

保存方法が特別な食材

・開封後に常温保存可能な食材や調味料でも、元々入っていた容器から別の容器に移した場合、夜間に教室で保管することはできません。自宅に持ち帰って冷蔵保存してください。

その他の注意事項

・提供する容器や箸などは必ず使い捨てのものを使用し、衛生面に注意して取扱ってください。
・ごみの分別に関しては p.27「ごみ処理」を参照してください。
・悪臭を防ぐため企画実施場所にはできるだけ蓋のついたごみ箱を用意してください。ごみ袋の使用可能容量は最大 45L です。
・ごみが溜まった場合は随時仮設ごみ箱（p.35『構内図』参照）に捨ててください。
・飲食物に関する名称は、以下の表を参照してください。

	内容
食材	調理前の材料（例：バナナ、小麦粉）
調理品	調理をした食材（例：パンケーキ、カフェラテ）
既製品	個包装かつ未開封で、食品表示の付いているもの
食品	調理品と既製品の両方
飲食物	食品と飲料の両方
商品	提供直前の飲食物

10. 作業場所・休憩場所

食堂または当委員会が指定する場所を、作業場所または飲食スペース・休憩場所として利用することができます。

作業場所

利用可能時間・場所

	11月 2日（木）
利用可能時間	10：00 ～ 19：00
利用可能場所	2W01、2W02

利用上の注意事項

- **準備日は2W01、2W02（p.35『構内図』参照）を企画準備の作業場所として利用することができます**。長時間の滞在はせず、作業が終わり次第撤収してください。
- **ペンキや絵の具、カラースプレーなどの塗料を使用することはできません**。
- 演奏の練習などの**大音量を出す行為や調理を行うことはできません**。
- 当委員会スタッフが見回りを行い、**利用用途とは異なる行為を行っていた場合、撤収を求めます**。
- **備品の破損や汚損、移動は行わないでください**。備品を破損、汚損した場合は、当委員会スタッフに報告してください。
- 他団体も利用するため、必要最低限の場所で準備を行ってください。
- 利用後は、利用前と同様の状態に戻してください。

休憩場所

利用可能時間・場所

	11月 4日（土）、 5日（日）
利用可能時間	10：00 ～ 18：00
利用可能場所	食堂、休憩所（3C13）、飲食用休憩所（3E07）

※食堂営業中は、食堂を休憩場所として利用することはできません。

利用上の注意事項

- 当委員会スタッフが見回りを行い、**利用用途と異なる行為を行っていた場合、撤収を求めます**。
- **備品の破損や汚損、移動は行わないでください**。備品を破損、汚損した場合は、当委員会スタッフに報告してください。
- 利用後は、利用前と同様の状態に戻してください。
- ごみは近くのごみ箱に捨ててください。

11. 企画実施教室・控室の開施錠

当日使用するすべての教室の開施錠を当委員会スタッフが行います。

企画実施教室の開施錠実施時間

◆準備日 11 月 2 日（木）

開錠	9：30 から順次
施錠	19：00 から順次

◆白門祭 11 月 4 日（土）、 5 日（日）

開錠	8：30 から順次
施錠	19：00 から順次

※開施錠は順次行うため、やむを得ず時間が前後する場合があります。

控室の開施錠実施時間

◆白門祭 11 月 4 日（土）、 5 日（日）

開錠	8：30 から順次
施錠	18：30 から順次

※開施錠は順次行うため、やむを得ず時間が前後する場合があります。

注意事項

・開錠時間前、施錠時間後に教室に入ることはできません。
・企画を実施していない場合や教室が無人の場合でも、施錠時間前に施錠は行いません。やむを得ず、開施錠時間外に鍵の開施錠を希望する場合には本部（B1C16）まで来てください。
・例年、白門祭期間中は大学構内で物品や貴重品の紛失・盗難などが頻発しています。特に貴重品は携帯するなどして責任を持って管理してください。紛失・盗難などについて、当委員会では一切の責任を負いかねます。

違反があった場合

・白門祭期間中に当委員会スタッフが企画実施教室と控室の見回りを行います。教室使用上の問題や食品衛生上の違反があった場合は直ちに施錠を行います。
・**施錠時に教室使用上の問題や食品衛生上の違反があった場合は、翌日の企画実施教室と控室の開錠を行いません。開錠を希望する場合は、本部（B1C16）まで来てください**。

12. 控室

使用可能時間

使用可能時間	11 月 4 日（土）、5 日（日）　9：00 ～ 18：30

当委員会が決定した時間のみ使用することができます。各団体の使用許可時間は、「企画情報シート（当冊子裏面）」に記載があります。

使用上の注意事項

・原則として、控室は使用可能時間中、常に開錠しています。施錠を希望する場合は本部（B1C16）まで来てください（p.20『企画実施教室・控室の開施錠』参照）。
・控室では企画を実施することができません。
・**控室を控室以外の用途で使用した場合は、利用停止などの措置をとることがあります**。
・白門祭期間中、「控室用権利証」は教室番号が書かれた紙を挟んでいる金属製のバーに差し込んで掲示し、外さないでください（教室番号の書かれた紙は掲示したまま、上から権利証を掲示してください）。
・タイムテーブル企画のみ行う団体はタイムテーブル企画実施時間前後 30 分のみ控室を利用することができます。使用終了時間前後に当委員会スタッフが確認に行く場合があります。
・演奏の練習など、大音量を出す行為はできません。
・アロマポットなど匂いの残るものは、火を使わないものであっても使用することができません。
・控室で起きた違反は、その控室の使用が認められた団体の責任になります（タイムテーブル企画の場合は、控室使用時間にあたる団体の責任になります）。**控室の貸し借りは同一団体内であっても絶対に行わないでください**。
・貴重品は携帯するなどして各自で管理してください。物品や貴重品の紛失・盗難などについて、当委員会では一切の責任を負いかねます。
・教室 AV 機器を移動させないでください。
・ボルトで固定された机や椅子は取り外さないでください。また、**大学備品を当委員会の許可なく教室内外へ移動させないでください**。

防災上の注意事項

・**大学構内は火気厳禁です**。カセットコンロ、電熱器（IH コンロなど）、お香、ろうそくおよび炭火の使用はできません。また、喫煙はできません。
・**消火器の前には一切荷物を置かないでください**。

13. 電源の使用

室内の電源

・企画実施時は「安全対策書」に記入した電気機器のみ使用することができます。「安全対策書」に記入していない電気機器を使用するために教室内や廊下などの電源を使用しないでください。キャンパス全体の停電につながるおそれがあります。
・LED 照明は取り外さないでください。キャンパス全体の停電につながるおそれがあります。
・電源タップに別の電源タップをつないだ配線は行わないでください。キャンパス全体の停電につながるおそれがあります。
・使用する電気機器のアンペア（A）数を必ず調べ、各コンセントの電力使用量が 15 アンペア（A）を超えないようにしてください。
※1A=100W を目安として計算してください。

14. マイク・プロジェクターの使用

「マイク・プロジェクター使用依頼書」を事前に提出した団体のみ、教室 AV 機器を使用することができます。また、当日の依頼は一切認めることができません。

・「マイク・プロジェクター使用依頼書」に記入した内容の変更は認められません。

・**当委員会が指定した時間に使用団体立会いの下、設置を行います。時間になったら本部（B1C16）まで来て設置を依頼してください。時間は、各使用団体にメールで通知します。**
※設置は順次行うため、時間が前後する場合があります。

・教室 AV 機器設置の時に本部（B1C16）で学生証を預かります。設置する時は学生証と「企画情報シート（当冊子裏面）」を忘れずに持ってきてください。

・教室 AV 機器撤収の時は、本部（B1C16）にて撤収を依頼してください。その時に学生証を返却します。

・教室 AV 機器に不具合が生じた場合、本部（B1C16）にて当委員会に対応を依頼してください。

・教室 AV 機器の設置に必要な IC カードの貸出は行いません。

注意事項

・教室内の設備に持ち込みのマイクを接続することはできません。

・パソコンをプロジェクターに接続する際は HDMI ケーブルのみ使用できます。なお、HDMI ケーブルは各教室に備え付けてあります。

・マイクスタンドは、事前に申請した団体にのみ、当委員会が教室AV機器の設置時に貸出を行います。

・**「企画情報シート（当冊子裏面）」に記載されている時間以外に、教室 AV 機器を使用することはできません。**

15. 車輌入構

「車輌入構証」の発行を受けた団体のみ、車輌で入構することができます。「車輌入構証」は参加団体総会時に配布します。大学に入退構することができる車輌は、一団体につき一台までとします。**白門祭期間中は、新規・追加の「車輌入構証」の発行はできません**。

車輌入退構可能時間

準備日　11 月　2 日（木）	10：00 ～ 20：00
白門祭　11 月　4 日（土）、5 日（日）	9：00 ～ 20：00

参加団体総会時に配布された「車輌入構証」に記載された時間にのみ入退構することができます。

注意事項

車輌入構における違反があった場合は、車輌入構の権利が失われることがあるので注意してください。

- **大学構内における危険な走行は禁止です**。スピードの出しすぎやトラックの荷台に人を乗せるなどの危険行為は絶対にしないでください。
- **駐車可能場所以外で駐車することはできません。**
- 入構時から退構時まで（駐車中を含む）「車輌入構証」がよく見えるようにダッシュボードの上に置いてください。
- **1 枚の「車輌入構証」で入退構することができるのは 1 台のみです。複数の車輌で使いまわさないでください**。
- 講演会などで出演者が車輌で来校する場合や、業者を利用して機材を搬入する場合も「車輌入構証」が必要となります。
- 自転車を除く二輪車での入退構は禁止です。

16. 無料レンタル

物品の破損、紛失や返却時間を超過した場合は、物品の弁償や無料レンタルの使用停止などの措置をとることがあるので注意してください。

申請を行わずに使用可能な物品

◆ほうき・ちりとり

	11 月 2 日（木）	4 日（土）、5 日（日）
貸出・返却時間	13 ： 00 ～ 19 ： 00	9：00 ～ 19：00
貸出・返却場所	本部（B1C16）	
最大貸出数	各 1 個	
持ち物	当日用ガイドブック（当冊子）	

物品の貸出・返却について

・本部（B1C16）にて借用書に必要事項を記入後、貸出を実施します。
・物品を使用する前に必ず状態確認を行ってください。
・万が一、破損や紛失をした場合は、すぐに当委員会に連絡してください。
・物品は使用後すぐに本部（B1C16）へ返却してください。また、数に限りがあるため貸し出すことができない場合があります。

申請が必要な物品

以下の物品は、事前に申請した団体のみ使用することができます。
物品は企画実施最終日の 19：00 までに返却してください。

◆展示用パネル

	11 月 2 日（木）	4 日（土）、5 日（日）
貸出時間	当委員会で指定し、メールまたは LINE 公式アカウントで通知します。	
返却時間	13 ： 00 ～ 19 ： 00	9：00 ～ 19：00
引換場所	本部（B1C16）	
持ち物	当日用ガイドブック（当冊子）	

注意事項

・養生テープなどの付着物のない状態で返却してください。
・展示用フックの貸出は行いません。必要な場合は各団体で用意してください。

◆ブルーシート

	11 月 2 日（木）	4 日（土）、 5 日（日）
貸出・返却時間	13 ： 00 ～ 19 ： 00	9：00 ～ 19：00
引換場所	本部（B1C16）	
最大貸出数	1 枚	
持ち物	当日用ガイドブック（当冊子）	

注意事項

・**調理スペースには必ずブルーシートを敷いてください**。
・返却の時には濡れた雑巾などで隅々まで汚れを拭き取るようにしてください。

共通の注意事項

・引換・返却時間を厳守してください。
・**展示用パネルおよびブルーシートを破損、紛失した場合は弁償となります**。なお、不適切な方法での使用により物品を破損、紛失した団体は貸出が停止となる場合があります。
・返却時は、レンタル物品の汚れをよく落としてください。汚れが残っているものは再度汚れを落としてもらう場合があります。
・汚れを落とす時には、大学構内の水道は使用せず、濡れた雑巾やウェットティッシュなどを使用してください。

17. ごみ処理

ごみの分別に関する注意事項

・ごみを捨てる場合は、あらかじめ分別してください。
・ごみを捨てる時に重さなどでごみ袋が破れることが予想される場合は、ごみ袋を二重にしてください。
・ペットボトルとビン・カンは分別してください。
・**段ボール・新聞紙・チラシは本部（B1C16）でのみ回収します**。
・**粗大ごみを本部で回収することはできません。各団体で持ち帰って処分してください**。
・分別方法が不明なごみは、本部（B1C16）でごみ処理対象物であるかを確認し、対象のごみでなかった場合は各団体で持ち帰って処分してください。

ごみ分別表

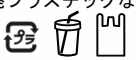
ごみ箱で回収しています

可燃ごみ

生ごみ、割り箸、紙、
紙コップ、ティッシュ、
ノーカーボン紙、布など

不燃ごみ

弁当・カップ麺容器、
ストロー、ビニール類、
アルミホイル、ガラス、
廃プラスチックなど



ミックスペーパー

コピー用紙、包装紙など

ビン・カン

ビン、カン、アルミ缶、
スチール缶、ブリキ缶、
一斗缶など

ペットボトル

本部でのみ回収しています

資源ごみ

ダンボール(※)、新聞、
雑誌、チラシ類など

※ヒモでまとめて捨ててください。
また、濡れや汚れの激しいものは
袋にまとめ、可燃ごみで捨ててください。

回収していません

粗大ごみ

その他のごみ

電池類、スプレー缶、
発泡スチロール、カイロ、
金属製品、金属片など

↓

各団体で持ち帰ってください。

※分別方法が不明なごみは本部（B1C16）に持ってきてください。

18. 各企画実施日の片付け

全企画共通

- **控室は 18：30、教室は 19：00（準備日も同様）までに、各企画実施日の片付けや清掃および窓の施錠を含む撤収を完了してください**。
- 翌日の企画実施に支障がないように毎日片付けをし、清掃を行ってください。
- 企画実施中に生じたごみは当日中に処分してください。ごみの分別方法については p.27「ごみ処理」を参照してください。
- 清掃用具（ほうき、ちりとり）は本部（B1C16）にて貸出を行います。ただし、数に限りがあるため貸し出せない場合があります。詳しくは p.25「無料レンタル」を参照してください。
- 飲食物を提供する企画における食品の保管方法については p.17「食品衛生」を参照してください。
- **割り当てられた教室が汚れていないか確認し、汚れている部分は必ず清掃してください**。
- 展示用パネルとブルーシートは、企画最終日に本部（B1C16）に返却してください。
- 教室 AV 機器を使用する団体は、学生証を返却するため、毎日企画実施終了後に本部（B1C16）に来てください。

19. 企画最終日の片付け

全企画共通

・白門祭最終日の原状復帰のために、企画や控室で使用する教室の写真を事前に撮影し各団体の Google ドライブにアップロードし共有します。**企画実施最終日は、この写真をもとに教室を元の状態に戻す原状復帰をしてください**。

・**授業の実施に支障がないように、企画実施場所の片付けを行ってください**。

・**企画実施教室は 19：00 まで、控室は 18：30 までに撤収を完了してください**。

・**企画実施場所や控室は十分に清掃を行ってください。黒板、ホワイトボード、机、椅子などの教室備品も清掃を行ってください**。

・**当委員会が配布したマグネットとマグネットを保管する袋は教室内の黒板またはホワイトボードに袋ごと貼り付けてください**。

・装飾やポスター、権利証などははがして捨ててください。なお、教室番号が書かれた紙は捨てないでください。

・段ボール・新聞紙・チラシは本部（B1C16）まで持参してください。

・白門祭期間中に発生したごみの処理に関しては p.27「ごみ処理」を参照してください。

・最終日に企画実施場所や控室に置かれていた物品などは、当委員会が回収します。ただし、当委員会は茗荷谷キャンパスにサークル室がないため、当委員会スタッフの個人宅での善良な管理の下、保管する可能性があります。なお、当委員会スタッフの故意または重大な過失以外の事由による保管物品への損害に対する責任は負いかねます。

・教室備品を元の状態に戻してください。

・教室内の黒板やホワイトボードなどは、使用する前の状態に戻してください。

・**無料レンタル物品は 19：00 までに返却してください**。詳しくは p.25「無料レンタル」を参照してください。

20. 緊急時の対応

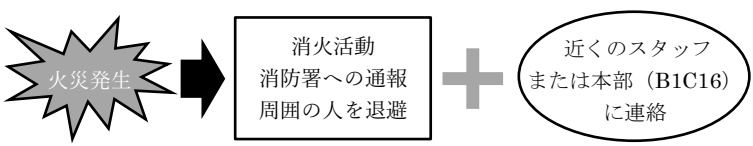
病人・けが人

- **病人、けが人を発見した場合は、症状の程度に関わらず、必ず近くの当委員会スタッフまたは本部（B1C16）に連絡してください。同時に、状況に応じて必要と思われる対応を取ってください。当委員会スタッフが到着後、その後の行動を指示します**。
- 傷病者の肩を軽くたたきながら声をかけ、必要に応じて AED の操作を行ってください。AED の設置場所は p.35「構内図」を参照してください。
- 本部（B1C16）には、軽度のけがなどに備えて救急箱を用意しています。

台風・豪雨

- 当日の朝 7：00 時点で気象庁の区分による文京区に暴風、大雨、洪水警報が発令されていると、白門祭が中止となる場合があります。当日の朝 7：00 以降に各警報が発令された場合や激しい落雷が予想される場合は、随時情報を発表します。また、白門祭を再開する場合も同様に、随時情報を発表します。
- 白門祭の開催については電話対応はできません。LINE 公式アカウント、茗荷谷白門祭公式 X（旧 Twitter）、Web ページ、構内放送、本部（B1C16）などで随時情報を発表します（p.39『INFORMATION CORNER』参照）。

火災



- **火災が発生した場合は必ず近くの当委員会スタッフまたは本部（B1C16）に連絡してください**。
- **状況に応じて消火器での消火活動、消防署への通報、周囲の人に退避を呼びかけるなど必要と思われる対応を取ってください**。当委員会スタッフが到着後、その後の行動を指示します。
- 火災が発生した場合は近くにある消火器を使用して消火活動を行ってください。消火器がない場合は水をかけてください。ただし、消火不能の場合はドアを閉めて避難してください。

・漏電するおそれがあるため、電気機器にはコンセントを抜いてから水をかけてください。
・避難の指示があった場合は、放送で指定された場所に避難してください。また、盗難防止のため貴重品を携帯してください。
・消火栓および消火器配置については企画責任者の入構受付で配布する「消火栓・消火器配置図」を参照してください。
・煙が発生した場合は、煙を吸わないようにハンカチなどを口と鼻にあて姿勢を低くして避難してください。

地震

・揺れが収まるまで身の安全を確保してください。
・避難の指示があった場合は、盗難防止のため貴重品を携帯してください。
・車での避難はしないでください。
・避難のときは落下物のほか、地面の亀裂や陥没、隆起に注意してください。
・避難後には来場者にも声をかけ周囲の人同士で安否確認を行ってください。
・来場者を引率し、**姿勢を低く保ちながら近くの階段を使って建物の外に退避してください**。エレベーターやエスカレーターは使用しないでください。
・頭上に看板や LED 照明がある場合は、その場から退避してください。
・扉や窓などのガラスからは離れてください。

21. 禁止事項一覧

下記の禁止事項に該当する行為を繰り返す団体は、企画を停止する場合があります。白門祭当日の入構受付時に「禁止事項一覧」の禁止事項から一部抜粋して作成した「団体用一発チェッカー」を配布します。団体内で禁止事項を共有してください。

	禁止事項
	大学構内
1	大学構内の塗装が剥がれる、または跡が残る展示や装飾をしている ※机、椅子、床、黒板、ホワイトボードのみ養生テープ使用可
2	ペンキや絵の具、カラースプレーなどの塗料を使用している。
3	企画実施場所以外で演奏の練習など大音量を出す行為をしている
4	教卓・教室AV機器の移動をしている
5	机の上に人が乗るなど不適切な使用をしている
6	机や椅子を積み上げるなど危険な行為をしている
7	窓やドアを塞ぐなどの防災の観点から問題のある行為をしている
8	教室AV機器を許可なく使用している
9	大学構内で火気を使用している
10	大学備品（机や椅子など）を破損、紛失した
11	当委員会の許可なく大学備品を移動している
	酒類・ノンアルコール飲料（p.12『酒類・ノンアルコール飲料の取扱いについて』参照）
12	酒類の摂取、持込、所持、販売および酒気帯び入構をしている
13	ノンアルコール飲料の摂取、持込、所持および販売をしている
	食品衛生（p.14『食品衛生』参照）
14	食品が床に直置きされている
15	食材がむき出しの状態で保管されている
16	パッケージに記載されている保管方法通りに飲食物を保管していない
17	調理品を明らかに大量に作り置きしている
18	その他飲食物の保管方法に関する問題がある
19	使い捨てのビニール手袋を着用せずに調理を行っている
20	「飲食物提供許可願」に記入されていない調理を行っている
21	調理をブルーシートの上以外で行っている
22	使い捨てでない容器、カトラリー（箸、スプーンなど）を使用して提供している
23	企画実施場所以外（ラウンジ、食堂など）で調理を行っている
24	飲食物の歩き売りやデリバリーを行っている
25	調理器材・容器包装が清潔な状態で保管されていない
26	「飲食物提供許可願」に記入されていない飲食物を提供している
27	調理に刃物類の調理器材（包丁、調理用はさみ、ピーラーなど）を使用している

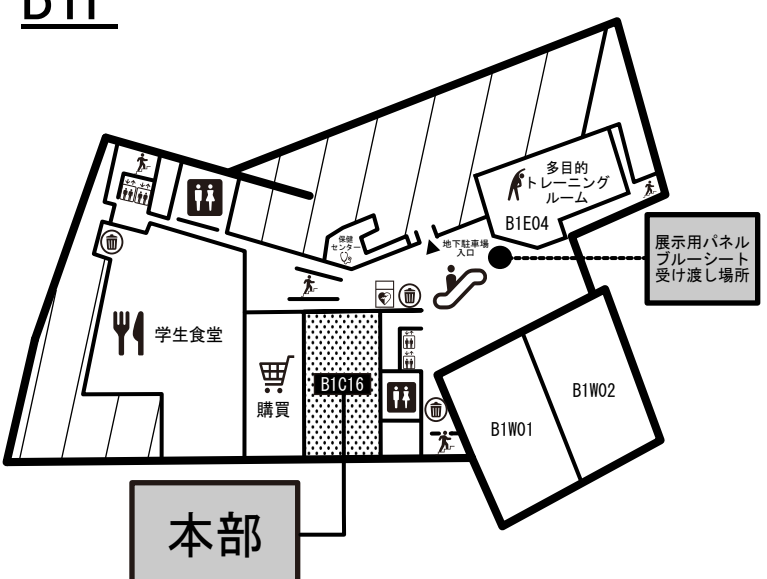
	車輌（p.24『車輌入構』参照）
28	駐車可能場所以外に駐車している
29	入退構許可時間外に大学に入退構、駐車している
30	スピード違反や荷台に人を乗せる等の危険走行をしている
31	指定された入構場所以外から入退構している
32	「車輌入構証」を使いまわしている
	宣伝行為（p.5『全企画共通の禁止事項』参照）
33	コリドール下（正面玄関外通路）やキャンパス外での宣伝行為をしている
34	当委員会の許可なく拡声器を使用している
35	他団体の企画の実施に支障をきたす宣伝行為をしている
36	来場者の体に触れるなどの強引な客引きを行っている
37	許可のない場所でポスターを掲示している
	レンタル品（p.25『無料レンタル』参照）
38	不適切な方法で無料レンタル物品を使用している
39	無料レンタル物品を返却していない
40	無料レンタル物品を破損、紛失した
	責任者（p.11『責任者』参照）
41	「責任者証」をかけた企画責任者が義務を怠っている
42	「責任者証」をかけた団体メンバーが企画実施場所にいない
	その他
43	芸能人やアニメキャラクターのイラスト（手描きを含む）や写真などを著作権者に無断で使用しての宣伝や販売企画をしている
44	喫煙をしている
45	各種権利証を指定された場所に掲示していない
46	講演会企画、タイムテーブル企画の企画実施時間を超えてのパフォーマンスを行っている
47	宝くじやカジノなどギャンブル性のある企画を実施している
48	賞金制度を実施している
49	18時以降に大音量を出している（演奏の練習やリハーサルを含む）
50	抽選会で決定した場所以外で企画を実施している
51	企画実施教室に刃物や工具などを放置している
52	危険物を取扱説明書通りに使用・管理していない
53	通路に滞留を発生させている
54	持込禁止の危険物を持ち込んでいる
55	「企画書」とは異なる内容の企画を実施している
56	白門祭の実施に影響を与えかねない行為をしている
57	『参加者必携本』および『当日用ガイドブック』に記載されている禁止事項・注意事項を厳守していない

構内図

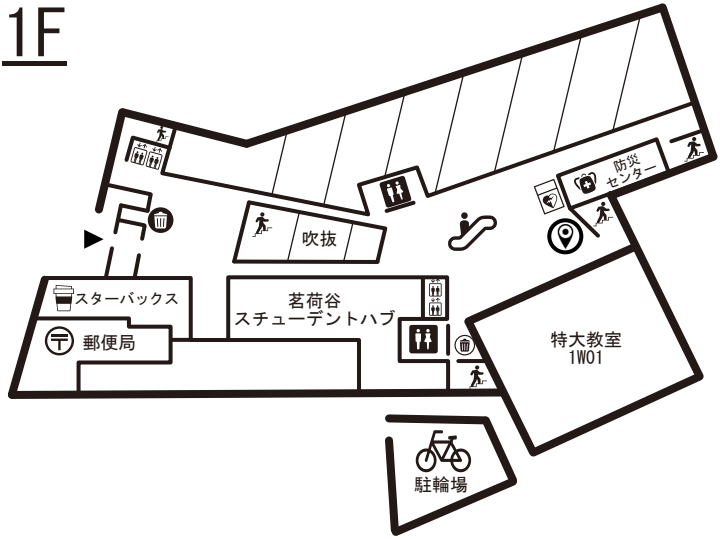
◉各アイコンの説明◉

- 常設ごみ箱
- 仮設ごみ箱
- インフォメーション
- AED（自動体外式除細動器）

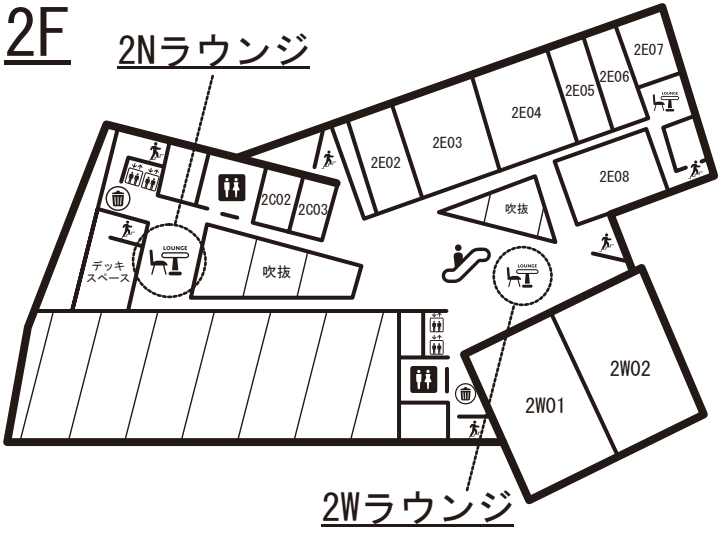
B1F



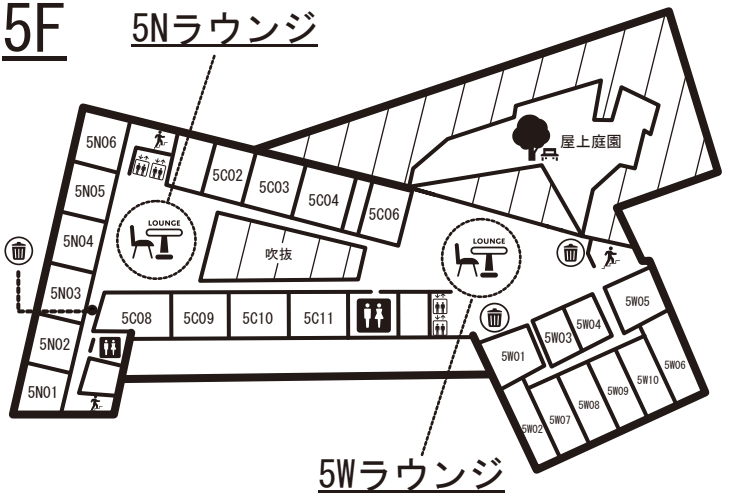
1F


防災
センター
吹抜
スターバックス
郵便局
茗荷谷
スチューデントハブ
特大教室
1W01
駐輪場

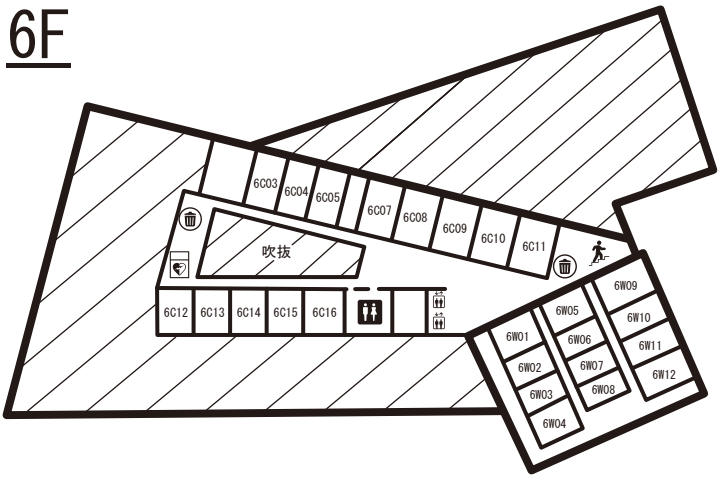
2F


2Nラウンジ
2E02
2E03
2E04
2E05
2E06
2E07
2E08
2C02
2C03
吹抜
吹抜
デッキ
スペース
LOUNGE
LOUNGE
2W01
2W02
2Wラウンジ

3F
3Nラウンジ
飲食用
休憩所
3E08
3E07
3E06
3E05
3E04
3E03
情報処理教室
3E02
3E10
3E09
吹抜
3N04
LT
サポート
3N02
3C02
3C03
3C04
吹抜
教員室
茗荷谷
オフィス
3C13
3W02
3W01
休憩所
3Wラウンジ


5F
5Nラウンジ
屋上庭園
5N06
5N05
5N04
5N03
5N02
5N01
5C02
5C03
5C04
5C06
吹抜
5C08
5C09
5C10
5C11
5W05
5W04
5W03
5W01
5W06
5W10
5W09
5W08
5W07
5W02
5Wラウンジ

6F


6C03
6C04
6C05
6C07
6C08
6C09
6C10
6C11
吹抜
6C12
6C13
6C14
6C15
6C16
6W01
6W02
6W03
6W04
6W05
6W06
6W07
6W08
6W09
6W10
6W11
6W12

INFORMATION CORNER

LINE公式アカウント

●参加団体向けのLINE公式アカウントです。
白門祭に関する情報を発信していきます。
●QRコードを読み取り、
「第57回白門祭実行委員会茗荷谷事務局」を
友達追加すれば完了です。
⇒URL：https://lin.ee/YEnthf2

X（旧 Twitter）

●リアルタイムな情報を随時発信しています。
ぜひフォローをお願いします！
⇒@my_hakumonfes

Instagram

●写真を通じてホットな情報を発信しています。
ぜひフォローといいねをお願いします！
⇒@chuo_hakumonfes_myougadani

Webページ

●悪天候の場合の白門祭の実施の有無など、
白門祭当日の情報をお伝えします。
●その他にも企画の実施に役立つ情報を
公開しています。
⇒ https://www.hakumon-myougadani.com/

持ち物チェックリスト

企画の実施に必要なもの

□ 当日用ガイドブック（当冊子）※1
□ 学生証
□ 責任者証 ※1
□ クーラーボックス、氷または保冷剤（飲食物を提供する団体のみ）
□ ブルーシート（調理品を提供する団体のみ）
□ 使い捨てのビニール手袋（調理品を提供する団体のみ）
□ 掲示用権利証 ※1（特大教室・大教室で企画を行う団体を除く）
□ 団体用一発チェッカー ※2
□ 消火栓・消火器配置図 ※2
□ その他企画の実施に必要なもの（メジャー、雑巾、ふきん、ビニール手袋、ごみ袋、消毒液など）

申請した団体のみ必要なもの

□ 控室用権利証 ※1
□ 車輌入構証

※1 破損、紛失した場合は本部（B1C16）で再発行することができます。
※2 企画責任者の入構受付時に配布します。

第 57 回白門祭　当日用ガイドブック
2023 年 10 月 9 日発行
【編集】
中央大学白門祭実行委員会茗荷谷事務局
委員長　坂本令
事務局長　坂本珠生
総務部　編集部
【発行】
中央大学白門祭実行委員会茗荷谷事務局
MAIL：hakumonsai.myo@gmail.com
印刷　システム印刷
※乱丁・落丁は取り換えますので当委員会に連絡してください。

第57回茗荷谷白門祭

企画情報シート

企画番号	

企画名		団体名	
責任者氏名 （カタカナ）		責任者携帯番号	ー　　ー
準備・撤収時間	:　　～　　:	企画実施時間	:　　～　　:
準備時間（準備日）	:　　～　　:	企画実施場所	
企画分類	展示会・物品販売・既製品・調理品・ 講演会・体験会・パフォーマンス・ タイムテーブル・その他	飲食物提供	有　・　無

	準備日 11/2	1日目 11/4	2日目 11/5
企画実施日			

机椅子移動	有　・　無
大音量	有　・　無

控室		
控室場所		
有 ・ 無	1日目 11/4	2日目 11/5

車輌入構			
入構台数		台	
有 ・ 無	準備日 11/2	1日目 11/4	2日目 11/5

マイク・プロジェクター				
準備日 11/2	1日目 11/4	2日目 11/5	事前リハーサル時の使用時間	:　　～　　:
			企画実施時の使用時間	:　　～　　:

無料レンタル				
物品名	数	11/2	11/4	11/5

備考記入欄

※企画情報シートに記載されている内容を厳守してください。